

平成24年3月愛西市議会定例会

平成23年度愛西市補正予算の概要は、次のとおりです。

◎平成23年度愛西市一般会計補正予算(第4号)

【歳入】

市税で、市たばこ税 110,000 千円を増額しました。

土木費国庫補助金で、国の補助額が決定し 6,600 千円を減額しました。(都市計画課分)

消防費県補助金で、県の補助額が決定し 2,618 千円を減額しました。(消防本部分)

【歳出】

1 総務関係では、

(1) 一般管理費で、事業費確定に伴い巡回バス運行管理委託費 10,000 千円、市有バス運行管理委託料 6,000 千円をそれぞれ減額しました。

(2) 統合庁舎整備費で、事業費確定に伴い統合庁舎設計委託料 2,250 千円、地質調査委託料 1,500 千円、用地調査測量委託料 3,000 千円をそれぞれ減額しました。

なお、統合庁舎設計委託料は、平成23年度及び平成24年度の2ヵ年の継続費であるため、第2表についても事業費の確定に伴い総額・年割額を変更し、併せて事業名も平成24年度より新たな継続費が発生することから事業内容を明確にするため変更をします。

(3) 防災コミュニティセンター建設費で、事業費確定に伴い建設用地測量委託料 1,500 千円、地質調査委託料 1,050 千円、建設設計委託料 4,510 千円、公有財産購入費 1,765 千円を減額、事業費の精査に伴い用地造成工事費 5,000 千円を減額し、これに伴う歳入として、防災コミュニティセンター建設事業債 10,700 千円を減額しました。

2 民生関係では、

(1) 社会福祉総務費で、福祉制度改正に伴う障害福祉システムの改修費として委託料 2,621 千円、障害者自立支援医療及び障害福祉サービスの利用増加に伴い扶助費 10,516 千円を計上し、これに伴う歳入として、国庫支出金 3,650 千円、県支出金 1,825 千円を計上しました。

(2) 児童福祉総務費で、実績見込みにより遺児手当 2,000 千円と児童扶養手当 4,000 千円を減額しました。

(3) 児童措置費で、実績見込みにより保育所運営委託料 30,000 千円、民間保育

所運営費等補助金 5,000 千円、特別保育事業費等 10,000 千円をそれぞれ減額しました。また、歳入では歳出の減額補正に伴う県補助金 3,000 千円と受託園児保育所運営費等収入 30,000 千円の減額及び、保育料徴収基準の低い階層が増加したことに伴う、保護者負担金 10,000 千円の減額と国の運営費負担金 32,000 千円、県の運営費負担金 16,000 千円を計上しました。

- (4) 生活保護費で、入院患者等の増加に伴い医療扶助費 15,000 千円を計上し、これに伴う歳入として、国庫支出金 11,250 千円を計上しました。

3 衛生関係では、

- (1) 予防費で、がん検診及び子宮頸がん等ワクチン接種等の所要額実績見込により 46,000 千円を減額し、新型インフルエンザワクチン接種助成費については、季節性インフルエンザへの移行に伴い予算計上額 9,398 千円を減額し、これらに伴う歳入として、県補助金 19,000 千円を減額しました。

4 農林水産業関係では、

- (1) 農業土木費で、事業費の確定により実施設計委託料 2,000 千円、排水路改修工事費 10,000 千円を減額し、これに伴う歳入として、土地改良事業分担金 340 千円、県補助金 6,570 千円を減額しました。また、県営事業の確定に伴う負担金として、湛水防除事業関係で 2,000 千円を減額し、地盤沈下対策事業で 2,200 千円、尾張西南部広域営農団地農道整備事業で 2,500 千円及び特定農業用管水路等特別対策事業で 16,800 千円を計上しました。

市内土地改良区関係の事業費の確定により補助金で 12,000 千円を減額しました。

- (2) 排水対策費で、県営事業の確定に伴う負担金として農業水利施設保全対策事業で 10,000 千円を減額しました。

5 土木関係では、

- (1) 土木総務費で、事業費の確定に伴い道路台帳整備委託料 5,147 千円を減額しました。

- (2) 道路維持費で、事業費の精査により道路維持等管理委託料 3,000 千円、公共嘱託登記事務委託料 3,000 千円、工事請負費 10,000 千円、原材料費 1,900 千円をそれぞれ減額しました。

- (3) 道路新設改良費で、事業費の精査により測量設計等委託料 8,000 千円、公共嘱託登記事務委託料 9,000 千円、土地購入費 35,000 千円、踏切対策負担金 30,000 千円、補償費 10,000 千円をそれぞれ減額し、これに伴う歳入として、国庫補助金 28,075 千円を減額しました。

- (4) 橋梁新設費で、事業費の精査及び確定により測量設計等委託料 900 千円、工事請負費 10,000 千円をそれぞれ減額しました。

6 消防関係では、

- (1) 非常備消防費で、各分団に配備するゴムボートの購入費 9,373 千円を計上し、これに伴う歳入として、消防費国庫補助金 3,122 千円を計上しました。

7 教育関係では、

- (1) 保健体育総務費で、総合型地域スポーツクラブの設立準備のための事業を実施し、これに伴う歳入として県委託金 150 千円を計上しました。

◎平成23年度愛西市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

事業勘定の総額で、87,738 千円の追加となりました。

歳入では、国庫支出金 3,704 千円、繰越金 84,034 千円を計上しました。

歳出では、総務費で国保総合システム稼働時期の変更に伴う連合会負担金 2,897 千円、保険給付費の東日本大震災に係る一般被保険者療養給付費増分 807 千円、基金積立金 84,034 千円を計上しました。

◎平成23年度愛西市介護保険特別会計補正予算（第3号）

保険事業勘定の総額で、73,644 千円の追加となりました。

歳入では、前年度精算による追加交付として、国庫負担金 7,927 千円、支払基金交付金 8,525 千円、県負担金 289 千円、介護保険事業費国庫補助金として 1,262 千円を計上しました。

歳出では、介護保険システム改修委託料として 2,525 千円、介護保険料の前年度精算及び基金利子分として、基金積立金 71,119 千円を計上しました。

◎平成23年度愛西市農業集落排水事業等特別会計補正予算（第2号）

補正予算総額で、30,308 千円の追加となりました。

歳入では、前年度繰越金 7,738 千円、各地区排水施設管理組合の前年度余剰金 15,920 千円、その他(佐屋区域集排、コムプラ新規加入者分担金) 40,650 千円を計上し、新規加入工事費等の確定に伴う加入分担金 27,435 千円、維持管理分担金 1,058 千円、使用料 3,092 千円、基金預金利子 137 千円、農業集落排水事業等基金繰入金 2,278 千円を減額しました。

歳出では、管理組合維持管理請負料 2,500 千円、各地区排水施設管理組合の前年度余剰金及び中途加入分担金等の確定に伴い基金積立金 60,708 千円を計上し、新規加入工事費等の確定に伴う管路実施出来高等設計委託料 918 千円、管

布設等工事 23,054 千円、修繕料 8,928 千円を減額しました。

◎平成23年度愛西市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

補正予算総額で、90,219 千円の減額となりました。

事業費の精査及び確定により、歳入では下水道事業受益者分担金・区域外流入分担金・受益者負担金 31,679 千円、下水道使用料 10,810 千円、下水道手数料 127 千円、基金預金利子 129 千円、前年度繰越金 100,650 千円、消費税及び地方消費税還付加算金 4 千円、その他雑入 115 千円を計上し、社会資本整備総合交付金 99,000 千円、消費税及び地方消費税還付金 1,433 千円、流域下水道事業債 1,700 千円、公共下水道事業債 131,600 千円を減額しました。

歳出では、公共下水道事業基金積立金 100,780 千円、財務省元金償還金 60 千円、地方公共団体金融機構元金償還金 41 千円を計上し、水洗便所等改造資金利子補給 3,400 千円、浄化槽雨水貯留施設転用費補助金 3,100 千円、管路施設等工事 150,000 千円、水道管移設等補償費 20,000 千円、償還金利子前年度借入分 14,600 千円を減額しました。